

「もしも」の広場



VOL.9

『お寺のことによく聞かれます。』
『遺言を書くことは、必要ですか？』
『葬儀費用について考える』
『人としての温かみがある』
『葬儀社を目指す！』

私どもが行う事前相談の中で、「お寺のことに関する悩み」が多くあります。

考える余裕はなかつたのでしょ
う。しかし、葬儀が終わればす
ぐに出てくることですから、こ
のような点も気にかけておく
必要があります。

お寺に関わる悩みや質問への正解は一つではありません。それぞれの家庭の事情や相談相手が葬儀社なのか僧侶なのかによつても答えは異なつてくるはずです。

お寺との関係は葬儀のことだけではありません。葬儀以外のこと、葬儀後のことを含めて寺院とのお付き合いを事前に考えておかれるのが良いと思います。

方、女性の方で「ご主人の葬儀を実家のお寺に依頼したいが駄目なのか」といった質問もあります。相談の中で「葬儀に来る僧侶の人数でお布施の金額が異なる」、「葬儀後の法要でもお布施が必要」といったことを説明すると驚かれる方もたくさんいます。お布施の金額だけではなく、「お寺との付き合いが始まる」ということに驚かれている様子です。

お寺に関わる悩みや質問への正解は一つではありません。それぞれの家庭の事情や相談相手が葬儀社なのか僧侶なのかによつても答えは異なつてくるはずです。

方、女性の方で「ご主人の葬儀を実家のお寺に依頼したいが駄目なのか」といった質問もあります。相談の中で「葬儀に来る僧侶の人数でお布施の金額が異なる」、「葬儀後の法要でもお布施が必要」といったことを説明すると驚かれる方もたくさんいます。お布施の金額だけではなく、「お寺との付き合いが始まる」ということに驚かれている様子です。

お寺に関わる悩みや質問への正解は一つではありません。それぞれの家庭の事情や相談相手が葬儀社なのか僧侶なのかによつても答えは異なつてくるはずです。

お寺のことをよく聞かれます。



『遺言を書くことは、必要ですか？』



あまり重きが置かれていないのが現実です。そのためか遺言は複雑な家庭事情がある方か、財産をたくさんお持ちの方が考えるものだと思われているようです。子供がいない方の場合には遺言が有効であるのですが（「もしも」の広場 五号参照）、一般的にはそれほど必要性を感じておられないでしょ。

しかし、遺言を法の解釈ではなく、残された家族への最後のメッセージという点で考えてみましょう。すると、先に述べた「残された家族が将来どうなつてほしい」とか「自分が家族にどんな想いを持っているのか」といったことが遺言に記されるはずで、実はそれが一番大切なことなのかもしれません。もちろん、ご本人がどのように葬送してほしいのかということも記述されるかもしれません。

処分について亡くなつた人の意思を反映させるためのものです。本来そこには、亡くなつた人が残された家族に対し将来どうなつてほしいかという意味合いが含まれているはずですが、想いの部分には

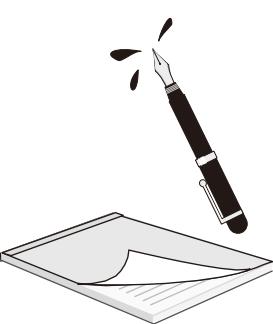
私たちはたくさんの葬儀に関する相談を受けています。同時に葬儀後のこととも考えが必要があることを知つていて、それには遺言も含まれています。こうした様々なことを元気なうちに家族や葬儀社とざつくばらんに話していただければ、送られる方も送る方も不安無くそのときを迎えると思います。

テレビや新聞によると、東日本大震災を機に遺言を作成する人が増えたということです。予想だにしない死を現実に体験したり、災害の様子を報道で見聞きしたりした人たちが、何かをしておかなければなりません。

お葬儀の相談を受ける私たちもお客様から遺言のことについて聞かることがあります。

ければと考えてのことだと思います。

法の上での遺言は、遺産の



ると思いませんか。更に言えば、遺言という形式にこだわらず言葉で家族に想いを伝えられるのなら、それが一番の「遺言」かもしれません。元気なうちに家族に語りかける、手紙をしたためる、方法は様々ですが、自分の想いを家族に知つてもらうこと、法的な遺言がなくても遺産の処分は滞りなく進むかも知れません。

人としての温かみがある
葬儀社を目指す！

株式会社 小宮 山王斎場
葬儀トータルアドバイザー 松田
伸一



創つていこうという会社の方針
さらに葬儀後も様々な助言をし
きめ細かにお客様を支え続けれ
る葬儀社であることが私のモチベ
ーションを高め、この会社で頑張
ります。

この業界に入つて四年目を迎えた。私の葬儀体験からお話をします。五年前に父を亡くしました。もう長くないとの宣告を受けたものの何の準備もせずに臨終の時を迎え、成り行きのまま実家近くの葬儀社で式を執り行いました。葬儀をやり終えた充実感はあつたものの、高額な葬儀費用やマニユアル通りの打ち合わせ。「もつと違った形でできたかも…」というモヤモヤした気持ちの残る葬儀でした。

「もし父の葬儀を小宮でしていいたら…」。入社直後からそのことを考えていました。「お父さんとを考えていました。」「お父さんとお話をしています。「設備では劣っているかも知れないが、民宿のような人と人が触れ合う温かさとお客様に寄り添う社員がいつもそばにいる安心感」が小宮の売りなのです。

私が葬儀をお手伝いしたお客様からも「小宮さん頼んで良かった」というお声をいただくことが多くなってきました。私も小宮の「員としてようやく認めていただけるようになったのだと感じています。一人の人間として追かみをもつて、故人・遺族の方々と接し続けていこうと思います。



アンケートより

○大勢の人数なのに良くしていただきとても感謝しています。社員さんの対応も印象に残り、残された兄弟みんなが安心して帰ることができました。

○小宮の皆様にはとてもよくしていただきました。何から今まで適切に教えていただき、大変助かりました。今後も優しい気持ちのお付き合いを続けてください。

○社員の皆さんが丁寧に接してくれ、相談しやすい雰囲気でした。内容決めでも必要なもの不要なものをはつきりと伝えてくれてとても満足しています。

葬儀アンケートへのご協力をお願ひ致します

大切な人生を亡くされ、ご葬儀の運営方針や心を学ぶとともに心が温められました。心よりお礼申し上げます。

この度はその大切な御遺族様に私共がご迷惑をかけたとき、誠にありがとうございました。

お送り頂いた御遺族様の心遣りに心をえて葬儀の手配いをさせていただくことを心掛けなければなりません。皆様方にてご意見のいくお手紙はお手紙が出来ましたでしょうか。

御遺族に対する葬儀の手配次第は、時と場合によって大きく異ります。会員の御遺族がお亡くなりなり、人の命のめぐらしさで自分自身の葬儀、あるいは親の葬儀などによっては必ずお手紙を頂戴してお仕えするものと存じます。確認が取れています。

日々、皆様の方に葬儀に関する知識を得る機会を持つ事でないといつても、葬儀は上級の技術の発展と共にどう進化していくかは、皆様の方の大きな関心事となりますから、葬儀のありよう、葬儀業者の実態、会員様の好みなどなど、直接と改善を進めていかなければなりません。

イフ・タク北九州、葬儀のありようを理解していくために、皆様からの御意見を受けてシートアンケート調査を実施するようになりました。施行する調査は、より良いものにしていくために、具体的なこととお尋ねですが、アンケート調査には協力いただけますようお願い致します。必要な項目が記入された後、お問い合わせください。

皆様方の要望に応えられるように、日々精進してまいりますので、よろしくお照れく致します。

安兵
北九井葬儀事務局総合

葬儀アンケート

1. 当社をご利用になった理由は何处ですか

① 事務所の近く ② 以前お通して満足した ③ 加入からの紹介 ④ 事前に物語にて安心して依頼できそうだった
5. その他()

2. 葬儀にあたって不安に思っていたことは何ですか

① お葬式などの流れが分からず ② 善後代行 ③ お香炉や火内の温度 ④ 遠慮、葬儀での客室 ⑤ 施主の仕事
6. お葬式の手續 ⑥ 書面喪中 ⑦ 仏壇、お墓の購入 ⑧ その他()

3. 葬儀後、最も印象に残ったことは何ですか

① 十分理解した ② 理解した ③ 理解しなかった ④ その他()

4. 打ちせんを葬儀担当者の対応に思ひがけたか

① お蔭様のお対応とアドバイスをもらっても 2. よかったです 3. 心がこもって事務的だった 4. 不十分だった
5. その他()

5. 葬儀は満足していただけましたか

① 大きく満足した ② 満足した ③ 満足できない ④ その他()

6. 葬儀代金をどう感じましたか

1. 適切だ 2. 高い ③ 低め 4. 安い

7. ご意見、ご感想をお聞かせ下さい

貴重な意見を聞いていただきました。担当者の方の対応の迅速度、葬儀、葬儀社より
葬儀料金にかかる料金は満足でした。祭壇顔面は葬儀場をお借りやすくアレンジしていただき
とても見易いです。火の盆も豪華な仕上がりでした。大変お世話になりました。

御葬儀 2年程 / 年々 1月 / お名前 _____

貴重な意見をもらいました。誠にありがとうございます。

お手紙をもうございません。この度はお葬儀、葬儀費用に関するお問い合わせがあり、お手紙での回答が大変お忙しいのに御座りいただきありがとうございました。

が、とても気持ちよくて、何事にも意に解かりをして下さいました。

『葬儀費用について考える1〈葬儀費用の全体像〉』

今回は「葬儀費用の全体像」についてです。

以下の図は「葬儀に関わる収支一覧」です。一般に「葬儀費用」

用」と言うと、通夜・葬儀に関する費用だけを考えがちですが、その後の供養や諸手続きなどを含めて、少し長い目で費用を

考えることが大事です。また、支出だけでなく収入がある場合も含めて検討しましょう。



「葬儀費用」という言葉をよく聞きます。ところでみなさんは「葬儀費用」と聞いて何を思い浮かべるでしょう？

「靈柩車代」・「棺代」、それとも僧侶へのお礼でしょうか？病院が出す死亡診断書の費用は？お墓や納骨堂の購入費も？

…。

みなさんそれぞれで「葬儀費用」のイメージやその内訳にずいぶん違いがあると思います。そこで、今号から数回に分けて「葬儀費用」についてご説明いた

【身内が亡くなった前後での収支(仏式の場合)】

※太字は収入

相手先	大まかな内訳
病院・診療所等 介護施設など	入院・治療費、介護費 死亡診断書(死亡検査書)作成費…死亡届を兼ねている
葬儀社	葬儀そのものに関わる費用 (祭壇・棺・会場費・靈柩車・消耗品・人件費・他) 返礼品・料理に関わる費用 供花・供物などに関わる費用 香典
僧侶・寺院	枕経・通夜葬儀へのお布施(戒名等へのお布施を含む) 初七日法要でのお布施 中陰期間(四十九日まで)のお参りでのお布施 四十九日法要・納骨でのお布施 年忌法要・お盆・月命日などのお布施 お膳料(お食事代)、お車代(交通費)
役所関係(公的)	火葬場使用費 各種公的書類の請求費(手数料) 相続税、贈与税、不動産の登録免許税、所得税(準確定申告) 葬祭費、埋葬料、年金等
その他	墓地・納骨堂等購入費、それらの管理・維持費 仏壇・位牌・仏具等の購入費、それらに関する消耗品費 諸手続きの委託・相談費(弁護士・司法書士などへ) 遺品処理(処分)に要する費用 相続財産、保険金等

発行

北九州葬祭業協同組合

事務局 株式会社イフケア北九州内
北九州市小倉南区葛原5丁目4番20号



0120-207-995

編集責任者:戸高 正郁 編集者:角田 周一・原田貴之・有門 奈美・松田 伸二 編集事務局:神田 紀久男

■組合加盟社

- | | | | |
|-----------|------------------|------------|------------------|
| ・(株)阿部光林社 | tel.093-641-3333 | ・(有)積善社 | tel.093-321-4418 |
| ・(有)公益社 | tel.093-245-0204 | ・(有)曾根葬儀社 | tel.093-471-6376 |
| ・(株)光善社 | tel.093-761-2559 | ・(有)中村組葬儀社 | tel.093-941-1411 |
| ・(有)小倉丸喜 | tel.093-931-4626 | ・(有)博善社 | tel.093-921-1291 |
| ・(株)小宮 | tel.093-661-4444 | ・(有)行橋造花店 | tel.0930-22-1507 |

気になることがありますたらご連絡下さい。ご意見などがありましたらお電話で受け付けております。
事前相談承っております。